

令和6年度組合等課題対応新事業展開支援事業 実施結果⑤

活用組合（概要）

組合名：協同組合エヌエス

所在地：奈良県北葛城郡広陵町

組合員：5名

活動内容

始まりは、奈良県内の複数の繊維メーカーの青年部有志によるグループが生まれたこと。1994（平成6）年9月、グループ企業を主体に協同組合エヌエスが発足。

「ものづくりを通して地球環境を守っていきたい」という使命感から、農薬や化学肥料を使わずに栽培する“オーガニックコットン”を使った製品を開発「ORGANIC GARDEN」というブランド名のもと、販売を開始。展示会への出展をメインに積極的に活動中。



中長期的課題

【ブランド拡大による環境問題対応】

- ①ORGANIC GARDENの認知度の低さ
- ②組合ブランドとしての統一感がない
- ③取引先の取扱い商品のバラつき

【解決策】

組合の販売促進事業の強化を図るため、組合ブランドの認知度向上及び愛用者増につなげるためのブランドパンフレット作成及びHPのリニューアル



取組結果

【成果】

補助事業を通じて、組合ブランドの認知度向上と販売促進の強化を目的としたパンフレットを制作。

組合ブランドの統一感が生まれ、消費者や取引先に一貫したイメージを伝えることが可能となった。これにより、従来の課題であった各組合員ごとの個別販売戦略から脱却し、組合全体としてのブランド価値を高めることにつながった。



また、取引先にパンフレットを配布し、販売店での設置を進めた結果、商品の詳細がより分かりやすく伝えることができ、さらにパンフレットに記載されているQRコードによるブランドページへの誘導を強化を行ったことで、問い合わせ数の増加につながった。

今後は、展示会での活用や販路拡大に向けた取り組みを強化し、組合ブランドのさらなる成長を目指していきます。

